

令和3年7月21日に宮崎県児湯郡新富町で

発生した突風について

～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

7月21日18時過ぎ、宮崎県児湯郡新富町で発生し被害をもたらした突風の種類は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当します。

7月21日18時過ぎ、宮崎県児湯郡新富町大字上富田から大字新田で住家の瓦のめくれなどの突風による被害がありました。

このため、宮崎地方气象台は突風をもたらした現象を明らかにするため、7月22日に職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断しました。

（根拠）

- 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- 被害域が帯状に分布していた。
- 被害から推定した風向は、様々な方向を示していた。
- ゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

(根拠)

- 屋根瓦のめくれ。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先

宮崎地方气象台

電話：0985-25-4032